

● 事例紹介 ●

地域と一体となって環境保全に取り組む

デンソー環境教育プログラム「ECOLレンジャー21」

企業・行政・市民が力を合わせて

地域の小学生を対象にした環境教育プログラム「ECOLレンジャー21」は、「次代を担う子供たちには環境教育が重要」という地域のニーズに応え、2001年にスタートしました。自動車産業に関わりの深い『緑・水・大気』というテーマで、刈谷市の中でも特に環境保全の要望が高い場所を中心に、自然を体感しながら環境保全の大切さについて学ぶプログラムを展開しています。

その特徴は、(1)デンソーのリソース(施設・人材)を活用した講座内容であること(2)社外団体と広く連携を図っていることで、刈谷市の後援、刈谷青年会議所の協力を得て、環境教育の専門団体と共同で企画・運営しています。

講座ごとに環境NPO、学校の先生、デンソーの社員など多彩な講師が指導にあたり、地元の大學生や市民が子供たちのリーダーを務めています。こうした企業-行政-市民が一体となった環境保全活動の展開は、この地域では初めての試みです。



北っ子の森で大學生のリーダーと



善明製作所で水辺の生き物調査



ソーラーカーづくり

自然に夢中の子供たちに確かな手ごたえ

毎回小学4~6年生の隊員を募集し、年間5回の講座を開催。2002年度には定員20名を40名に拡大し、コースも刈谷に西尾・幸田の両地域を加えました。毎講座、新たな発見に目を輝かせている隊員からは、「生き物がみんなつながって生きていることを教えてもらった」「地球が温暖化するのは、一人ひとりの責任。誰もいない部屋は電気を消さなきゃいけないと思った」「ザリガニの赤ちゃんを初めて見てうれしかった」など多くの感想が寄せられています。

また、同プログラムでは、たくさんの社員ボランティアが参画し、子供たちの活動をサポートしています。そして、総務部社会貢献担当をはじめ西尾・善明・幸田製作所のスタッフ、環境企画部などが、企画・運営に関わっています。



活動の様子を伝える「隊員通信」

■プログラム内容【刈谷コース】

時期	講座	場所
'01年3月	探検マップをつくろう	北っ子の森
5月	竹林の手入れと竹工作(ペンチ制作)	北っ子の森
6月	水辺の生き物とホテル観賞	ビオトープ(善明製作所) 平原ホテルの里
7月	ソーラーカーをつくろう	刈谷少年発明クラブ
10月	森のクラフトづくりと豆腐づくり(親子参加)	北っ子の森
'02年4月	森のフシギ発見	北っ子の森
6月	水辺の生き物とホテル観賞	ビオトープ、平原ホテルの里ほか
7月	ソーラーカーをつくろう	刈谷少年発明クラブ
10月	街の環境探検(親子参加)	刈谷市洲原公園
	竹で大きなモノをつくろう	北っ子の森

■プログラム内容【西尾・幸田コース】

時期	講座	場所
'02年5月	葉っぱのフシギ	いきものふれあいの里
6月	水辺の生き物調べ(親子参加)	ビオトープ(善明製作所) 平原近辺の水辺
7月	川で遊ぼう	いきものふれあいの里 須美川
9月	ソーラーカーをつくろう	善明製作所
10月	どんぐりの世界	いきものふれあいの里

プログラムを立ち上げた総務部の川出千夏は、次のような感想を社内報に寄せています。「緑豊かな地域で遊びまわった幼い頃を思い出しながらプログラムを企画しました。竹がしなることも知らない子もいましたが、いったん森に入れば、自然のすべてが遊び道具に大変身。ゲーム世代の子供たちが木登りや基地づくりに夢中になっている様子を見て何だかホッとしてしまいました。環境保全に取り組む「ECOLレンジャー(環境の番人)」に成長した子供を通じて、さらに活動が広がることを願っています」。

総務部
社会貢献担当
川出千夏



海外拠点の社会貢献活動

海外拠点の社会貢献活動

デンソーの海外法人は、豊かな地域社会づくりをめざす企業市民として、環境保全・障害者福祉・青少年育成などの社会貢献プログラムをグローバルに展開しています。

北米デンソー財団

- 寄付 デンソー・インターナショナル・アメリカ(ミシガン州サウスフィールド)など4拠点が、北米における社会貢献活動として「北米デンソー財団」を2001年に設立。主に技術系大学院や技術研究機関、災害発生時の緊急支援への寄付を行っています。



デンソー・インターナショナル・アメリカ(米国)

- 緑化活動 1999年からデトロイト市の緑化活動への寄付とともに、学校への植樹、花壇づくりに社員ボランティアが協力しています。'02年度は、30本以上の植樹、車いすの子供が花の手入れができるよう工夫した花壇づくり、草花・球根の植え付けに、社員18名が参加しました。



デンソー・マニュファクチュアリング・ミシガン(米国)

- 病院支援 2000年から毎月第3・4週木曜日、午前6時から退役軍人病院の朝食を準備するボランティアを行っています。'02年度は社員20名が参加しました。
- 小児まひの救済支援 1991年から小児まひ救済のため、募金を呼びかけながら6.5マイルを歩く活動を行い、毎年1万5,000~1万9,000ドルを集め寄付しています。'02年度は社員約100名が参加しました。

デンソー・マニュファクチュアリング・テネシー(米国)

- 環境保全活動 2000年からグレート・スモーキー・マウンテン国立公園の職員とともに公園に植林をする活動を続けています。'02年度は社員31名が参加しました。
- 食材提供活動 地域が行っている食材提供キャンペーンの一環として2002年度から参加。社員18名が参加するとともに、4トンの保存食品を地域に寄贈しました。



デンソー・セールス・カリフォルニア(米国)



- 家屋の修繕ボランティア 1998年から地域の恵まれない世帯(高齢者や障害者など)の家を1日ごかりで修繕する活動を行っています。'02年度は社員20名が参加し、屋根修理や塗り替え、キッチン修理・掃除など14軒を修繕しました。

- エイズ救済活動 1995年からエイズ患者救済の募金活動に協力し、'02年度は社員25名が活動に参加しました。マッチング制度を活用し、集まったお金と同じ額を企業として寄付しています。
- 食材提供活動 1996年から地域の高齢者や障害者などに、感謝祭の食材を提供。'02年度は、社員250名が活動に参加しました。

デンソー・マーストン(英国)

- 環境保全活動 1989年から自然環境を体感できるエリアとして敷地の一部を地域住民に開放。植木や清掃には地域住民も参加し、一緒に環境保全活動に取り組んでいます。



デンソー・インターナショナル・オーストラリア(豪州)

- 環境保全活動 1996年から町の環境保全・史跡保全・リサイクル活動を推進している団体へ寄付を行うなど継続的に支援しています。